

始業式にあたり、

始業式にあたり、

あなたたちに 1.01 の法則を送ります。

私はあなたたちの 1 日 1 日は掛け算だと思っています。昨日の自分のまま今日も過ごせば 1×1 で 1 のまんまと言うことです。いやそれはそれで結構です。

あなたのまんま 1×1 これもとても素敵なことです

ただ 100 のうちのたった 1 だけ何かに対して努力していくと、

1.01×1.01 そのまだ 1.01 をかけていく。私は計算が苦手。なんで答えはいませんが、これが不思議なことに電卓でどんどんやってみると ∞ にまでなっていく。365 日かけた日には、ものすごい大きな数字になります。

逆に 0.99 の法則というのもあります！

昨日より、ちょっと楽をする、少し力を抜く、変えようとしなないということです。

ちょっとくらい、を続けると、これが、計算上、正しくは電卓上は 0 になる。

そりゃ、きつい日もあって、ふーっと息を抜く時だってあるでしょう。

それは、いいと思うのです。

でもまた、1.01 を目指してみる。

朝、自分で起きてみようとか

この宿題、どうせなら、覚えながらやって、テスト対策と兼ねてやろうとか。

授業中の姿勢を、ぴっと、整えようとか。

人を傷つけてしまっていたかもしれない、あの言葉をやめようとか

逆に、あいさつを相手を尊敬しながら、ありがとうを込めて言ってみようとか、

あの練習を、もう少しきつくして、よりいいプレーを 演奏を試みようとか。

1%、100 分の 1 でいいから、昨日の自分をこえると、人は変わっていきます！

より良い自分と出会うことができます。

この喜びときたらありません。

大事なことは、この土居中の中で

この努力をしているお互いを尊重し合うということです。

人生を工夫し、チャレンジしている姿を認め合うことが大事だと思うのです。

変えようと、努力して、授業中に手を挙げ、発表して失敗した。

これは、ものすごいことです。決して、その 1% を笑ったり、嫌な目を向けたり

果ては SNS などに、嫌みを書くなどということをしてはなりません！

人の本気を、決して踏みにじるな！ということです。
よりよく変えようとしている時の、挑戦している時の失敗を認め合える。
これも、土居中魂のなせるところだと思っています。

そんな、多様性や個性、人の純粋ながんばりを認め合える土居中だからこそ、安心して、自分をより良く変えていけるのだと思います。

1, 01この1%。あなたは何にこだわりますか。何を变えますか。
場面ごとにあるかもしれませんが、それは、ぜひ、上級学年になった、今こそチャンス。
しっかりと意識し、スタートしてくれることを
そして、時に思い出してくれることを願っています。
私も、土居中魂を磨くためにも、日々新たに、昨日の自分を越えるべく、大切に生きたいと思いま
す。一緒にがんばりましょう。

令和5年4月10日 始業式によせて 土居中学校校長 合田 泰之